

## 四国遍路ライド2012

ジャクソンさんありがとう！！

9/18～10/7 菅原勝子

途中参加・途中離脱の私、まことさんの企画・手配・等々、秋子さん、眞由美さんの会計、そしてドライバーをされた皆さまのご苦勞に先ず、お詫びとお礼を申し上げます！！

二日間高知・いの町の孫たちと過し 9/22 高知YHでメンバーと合流、今年もオーギーと辛くも楽しい非日常が始まる幸せにワクワク！！

私にとって初日快晴！ラッキーなスタート、前日通った仁淀川河口の長い橋を渡って土佐市へ、今日の難所と聞く七子峠はキツかったが展望台から山々越しに眺めた太平洋に疲れは飛んだ！

しかし高知県はトンネルが多い、暗くて自転車道が狭いトンネルでの事、突然、尾灯無しの前走者が目前に迫っていた、追突回避のため急停止・バランスを崩し転倒、後続者の転倒も後日知ったが車両通行が無くて良かった！

教訓・出口が見えないトンネルに入る前全員で”ライト””尾灯”の点灯は必須、ヘルメット灯も役に立つ。

憧れの四万十川、快晴！悠久の清流と黄色い水田の帯が絶妙なコントラスト！『いいな～！！』感動の独り言が随所でこぼれた、さすが四万十川！！

沈下橋の素朴さがどこか愛らしく見えた。足摺岬は太平洋の荒波を真っ向から受け白波砕け散る力強い岬！その丘に建つ中学校は「来年3月閉校されるから、是非寄って！」と出会ったおばさんに強く誘われ相談、そして訪れた学校也大歓迎！



オーギーを前ににわか英語教室開講、11人の生徒ははにかみつつ学習した英語で質問攻め、フレンドリーのうちに終了、後日、水野さんが撮影した写真などを送られ先生・生徒からお礼の手紙が届く、特に英語教師の手紙を要約すると”都会から離れた子であってもグローバル化された21世紀を生き抜かなければならない

事を思うと、この生きた英語の機会に感謝したい”・オーギーにとっても思い出深い一期一会だったでしょう。

竜串海中公園の珊瑚礁は海水が澄んで綺麗！！時期的に台風を心配していたがこれまでは”晴天”で最高！

ところが台風は来た、9/30 松山YH→西条市までだった、午後から天候回復予報を信じて、来島海峡大橋・サンライズ糸山(ジャクソンさんとの思い出の宿)まで二班に分け移動、揃ってランチ、予報的中雨は上り、少し風が吹くなか西条へ向う、

フリーデー・テッド&メアリー3人で水郷の街めぐり、アサヒビール工場・ガイド嬢の案内で工場見学、清潔さとピン詰機械の速さなどに夫妻は感心の様子、メのフリードリンクにもグッド！  
夕食は”飲兵衛”6人連れ立って瀬戸内の旨い魚の数々を堪能！店の大将も面白い。

今治からの瀬戸内の国道は道幅が狭い、その割に大型車両が多く走行には注意した、さすが四国の主要道だ。善通寺・岩本寺の宿坊体験も新鮮！

金毘羅宮・奥の院まで上り秋晴れのもと下界を一望千里・素晴らしい眺め！

二度目の新聞取材を受ける、お昼は眞由美さんの同級生方の大正琴演奏(衣装もお洒落)と皆さんの手作りランチの歓迎を戴いて感激でした！！

朝、徳島YHからフェリー埠頭へ向う途中パンク！ツアー8年目はじめての事でドキッとするがお手上げ、ラリーとテッドが手指を汚して直してくれた、感謝！！皆さん遅れてご免なさい、無事南海フェリーの出発に間に合う、和歌山港着、パンクのあと自転車の調子が良くない、孝子峠でとうとうギブアップ状態、辛い！常にサポートしてくれた眞由美さん『ありがとう！！』

10/6フリーデー、ブルースが希望の京都観光グループに同乗、金閣寺の金色の輝きと和服美人2人との3ショットにブルース・満足そう！！

そのご私は京都駅付近で降車、山本さん長い運転お疲れさまでした！！こうして無事新幹線で名駅へ、自転車組立・自走帰宅、日没ギリギリの帰宅にほっとする！！

ジャクソンさんを偲びながらの四国遍路ライド、ラリー曰く『今までで一番！！』その感想にブルース&エレイン夫妻の四国遍路～愛知ドライブの旅があった、その歓迎パーティと日豪の交流が続く喜びは大きい！！皆様へ感謝するばかりです・ありがとう！！